

コメント

1. 手足口病

定点当り20.9人と急増しており、2003年に次ぐ大きな流行となっています。安芸区の30.5人をはじめ市内全域で多くなっています。年齢階層別では、流行が進むにつれて、より高い年齢層の占める割合が大きくなってきており、第27週は3～5歳が52%を、6～8歳が17%を占めています。

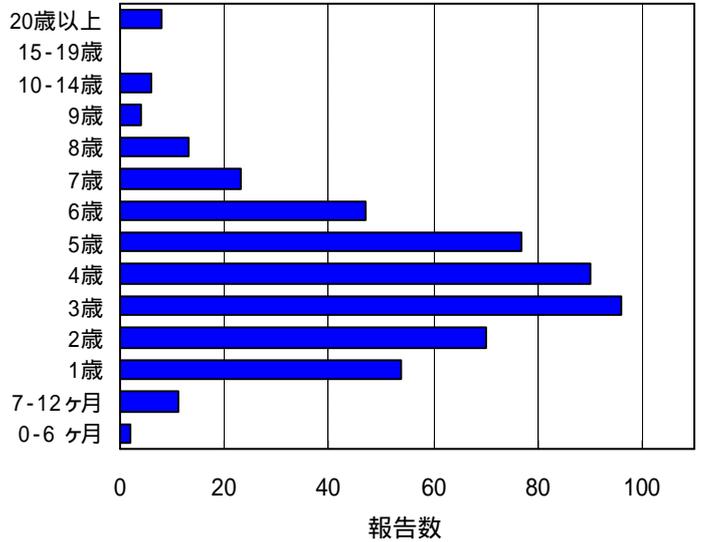
2. 流行性耳下腺炎

定点当り3.46人と増加しています。安芸区8.0人、安佐北区5.3人と特に多く、南区3.3人、東区、西区ともに3.0人、中区2.7人となっています。

3. ヘルパンギーナ

定点当り1.13人とやや増加しています。安佐北区では3.3人となっています。

手足口病の年齢階層別報告数 (第27週)



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去5年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去5年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ (注2)	-	-	-		麻疹 (注3)	-	-	0.08	
咽頭結膜熱	13	0.54	0.55		流行性耳下腺炎	83	3.46	0.84	▲
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	1.13	1.20	↗	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	134	5.58	3.24	↗	急性出血性結膜炎	1	0.13	-	
水痘	42	1.75	1.29	↗	流行性角結膜炎	4	0.50	1.03	↗
手足口病	501	20.88	7.94	▲	細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	12	0.50	0.73		無菌性髄膜炎	2	0.29	1.00	
突発性発疹	21	0.88	0.89		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.11	
百日咳	1	0.04	0.04		クラミジア肺炎 (注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.02		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	27	1.13	5.91	↗					

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	↔		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
 小児科定点数 24
 眼科定点数 8
 性感染症定点数 9
 基幹定点数 7

(注1) 過去5年間の同時期平均 (定点当り)
 (注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
 (注3) 成人麻疹を除く
 (注4) オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	コレラ	1	2	男性(50歳代)
5	ウイルス性肝炎	1	4	男性(30歳代)・B型
5	後天性免疫不全症候群	1	7	女性(20歳代)・無症候性キャリア

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	広島市	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	第23週	7	15	31	133	51	124	21	14	1	-	6	-	87	-	-	5	-	5	-	-	-
	第24週	14	17	38	102	53	182	14	21	5	1	5	-	65	-	-	6	-	2	-	-	-
	第25週	1	11	37	114	55	200	16	24	5	-	9	-	83	-	-	12	-	3	1	-	-
	第26週	-	10	22	103	40	252	15	27	3	-	21	-	55	-	-	3	1	2	-	-	-
	第27週	-	13	27	134	42	501	12	21	1	-	27	-	83	-	1	4	-	2	1	-	-
定点当り	第23週	0.19	0.63	1.29	5.54	2.13	5.17	0.88	0.58	0.04	-	0.25	-	3.63	-	-	0.63	-	0.71	-	-	-
	第24週	0.38	0.71	1.58	4.25	2.21	7.58	0.58	0.88	0.21	0.04	0.21	-	2.71	-	-	0.75	-	0.29	-	-	-
	第25週	0.03	0.46	1.54	4.75	2.29	8.33	0.67	1.00	0.21	-	0.38	-	3.46	-	-	1.50	-	0.43	0.14	-	-
	第26週	-	0.42	0.92	4.29	1.67	10.50	0.63	1.13	0.13	-	0.88	-	2.29	-	-	0.38	0.14	0.29	-	-	-
	第27週	-	0.54	1.13	5.58	1.75	20.88	0.50	0.88	0.04	-	1.13	-	3.46	-	0.13	0.50	-	0.29	0.14	-	-
全国	第25週	0.07	0.64	1.55	3.81	1.92	1.24	0.55	0.78	0.01	0.01	3.21	0.01	1.47	-	0.02	1.13	0.01	0.02	0.34	0.01	-
	第26週	0.07	0.61	1.22	3.29	1.92	1.62	0.49	0.80	0.01	0.01	4.64	0.01	1.34	-	0.02	1.05	0.02	0.05	0.30	0.01	-

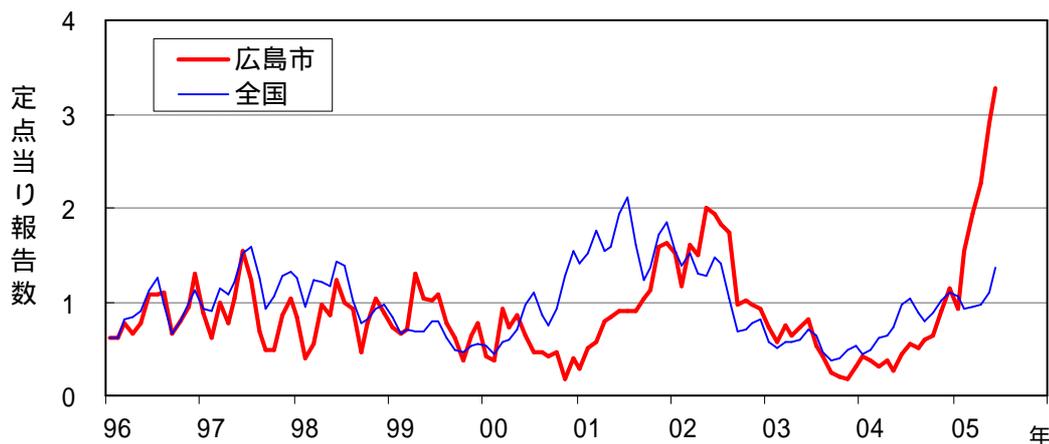
(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	4	男	2005/04/23	咽頭拭い液 糞便	アデノウイルス3型
咽頭結膜熱	1	男	2005/05/07	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
咽頭結膜熱	0	男	2005/05/19	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
感染性胃腸炎	5	男	不明	糞便	アデノウイルス3型
流行性耳下腺炎	6	女	2005/05/27	髄液	ムンプスウイルス
流行性耳下腺炎	4	男	2005/06/03	髄液	ムンプスウイルス
無菌性髄膜炎 流行性耳下腺炎	7	男	2005/05/27	咽頭拭い液 髄液	ムンプスウイルス
急性気管支炎	1	女	2005/05/31	咽頭拭い液	アデノウイルス3型

【参考】広島市における流行性耳下腺炎の月別定点当り報告数(1週当り平均)の推移

(1996年1月～2005年6月)



流行性耳下腺炎は、依然として増加傾向で、6月の定点当り報告数の週平均値は3.28人となっており、1989年以来の大きな流行となっています。

また、全国と比べても、かなり多くなっています。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2005年第27週(7月4日～7月10日)